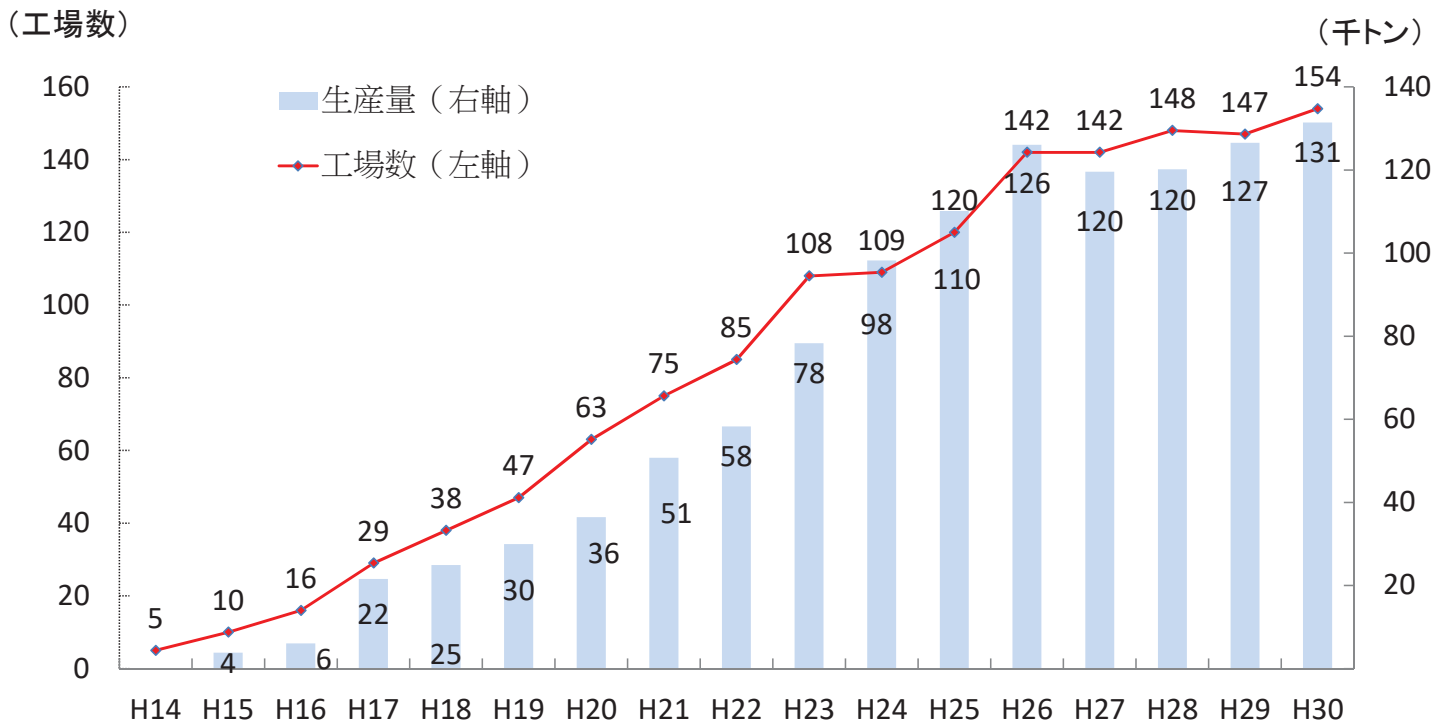


【参考資料】

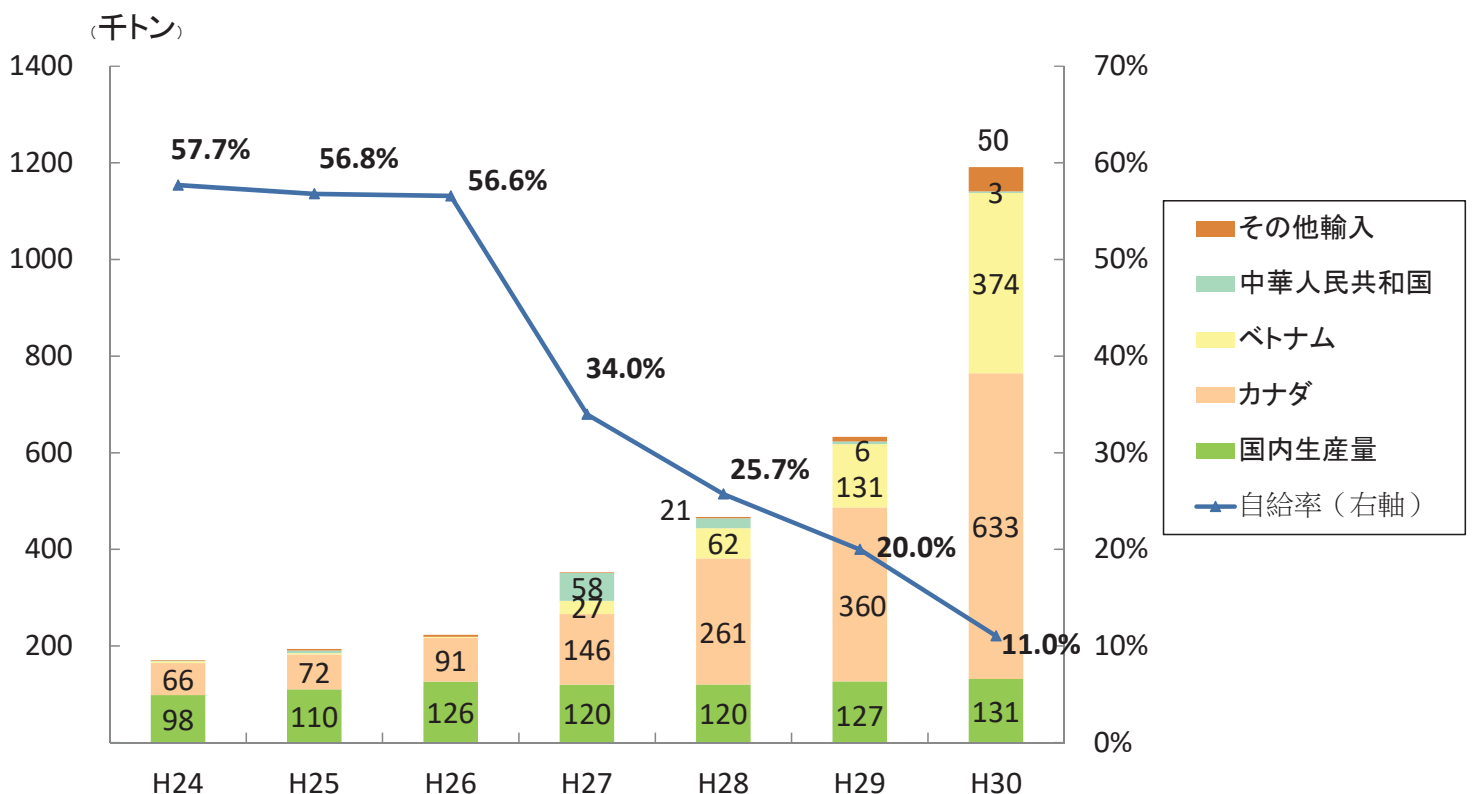
1. 木質粒状燃料(木質ペレット)生産量及び工場数の推移

- 平成30年における木質粒状燃料(木質ペレット)の生産量は、131,401トン(前年比103.8%、4,868トンの増)で微増。
- 平成30年における木質粒状燃料(木質ペレット)の工場数は、154(前年比7工場の増)。



2. 木質ペレットの輸入量・自給率の推移

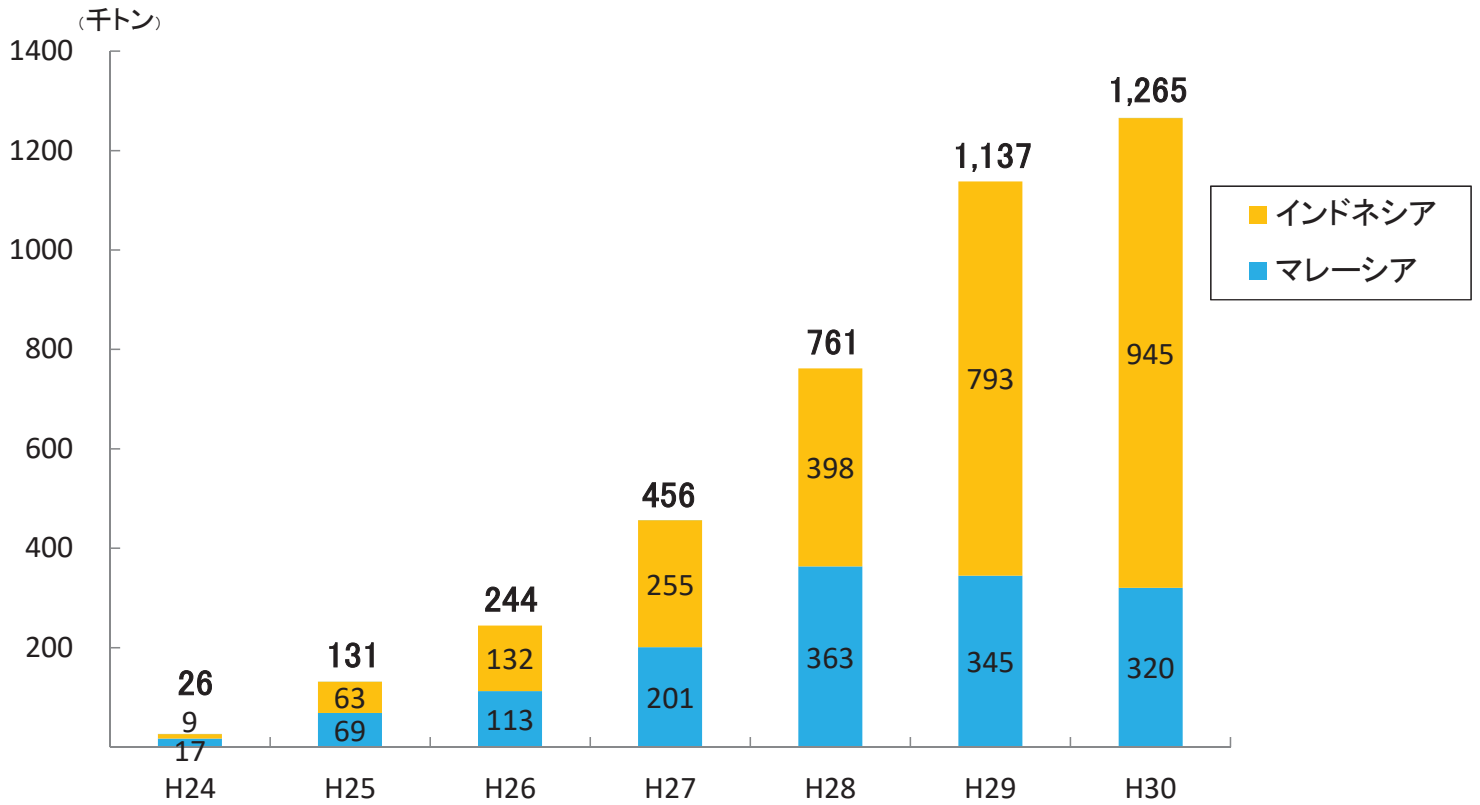
- 平成30年における木質ペレットの輸入量は、前年比109%増の106.0万トン。
- 木質ペレットの自給率は、前年比9.0ポイント減の11.0%へ下落。
- 主にカナダ、ベトナムからの輸入が増加。



※輸入量は「貿易統計」における木質ペレット(関税品目コード4401.31.000)の合計。

3. PKSの輸入量の推移

- 木質ペレットの代替燃料として競合関係にある燃料用のPKS(ヤシ殻)の輸入量は近年急増。
- 平成30年におけるPKS輸入量は、前年比11%増の126.5万トン。
- 主な輸入先国はインドネシアとマレーシア。



※「貿易統計」におけるパーム油かす及びパーム核油かす(関税品目コード2306.60.000)の合計。